



同僚の命を守る応急手当！ 頼りはあなたです

『普通救命講習Ⅰ』の開催案内

救急車がくるまでにをテーマに、応急手当に必要な基礎知識のほか、「胸骨圧迫」や「人工呼吸」、「AEDの使用法」、「止血法」など感染予防に留意し実技を中心とした講習会です。呼吸や心臓が止まったり、多量に出血している人の命は、救急車が到着するまでのわずかな数分の間に、“応急手当”を受けたかどうかで大きく左右されます。

何の手当もしないで救急車を待っているだけでは、助かる命も助からなくなってしまいます。

正しい“応急手当”の方法を身につけ、同僚や家族の命(特に、高齢者や幼児がいる方)はもちろん、いどこでそんな場面に出くわすかもわかりませんので、あらゆる人々の救命に役立てましょう。

9月9日は救急業務及び救急医療に対する正しい理解と認識を深めるため、1982年(昭和57年)に「救急の日」と定められました。

あなたの事業場で同僚が倒れ、救急車を呼んだ場合、到着までに何分かかるでしょうか。

令和3年の宮城県内のデータですが、到着までの平均時間は大崎地区の場合は11.5分、黒川地区の場合は7.6分です。〔出典：「救急・救助の現況」(総務省消防庁) (各消防本部提供データ)〕

自分の事業場から救急車が出動する消防署までは、平均以上の時間がかかる場所も想定されます。

時間の経過により救命のチャンスは低下し、分刻みで命の曲線が下降しますが、応急手当の実施で救命のチャンスを高めることができます。

事業場内での万が一の場合を想定し、多くの方の受講をお勧めいたします。

1 開催日時・開催場所

開催日時：〔第1回目〕 令和6年9月 6日(金) 9:00～12:00
〔第2回目〕 令和6年9月18日(水) 9:00～12:00

場 所：大崎建設産業会館 2階大会議室

大崎市古川旭4丁目3-24 TEL:0229-22-0718

〔※駐車場は南隣の大崎市総合体育館駐車場をご利用ください〕

2 講習内容・講師

講演内容等	
時間	9:00～12:00(休憩含む)
講師	大崎広域消防本部 古川消防署 救急係
内容	心肺蘇生法(座学・実技)・・・人工呼吸や心マッサージ
	AED(自動体外式除細動器)の使い方
	180分



3 受講対象

■ AED設置事業場は一人でも多くの方に AED操作方法を習得いただけるチャンスでもあります

- 事業場の経営層
- 労務管理・安全衛生管理・健康管理等の担当部門の管理責任者並びに実務担当者等
- 産業保健職や自衛消防隊の救護班員
- 建設業や製造業等の現場の職長等(管理・監督者)

※ 1 事業場で複数名の受講が望ましいですが、1 名でも受講可

4 受講料

費用：無料

5 定員

定員：各回 50 名（1 社あたりの人数制限はありませんが、先着順で定員になり次第受付終了）

6 修了証

受講者には大崎広域消防本部より当日、**修了証が交付**されます

7 申込方法・締切日

参加申込書へ必要事項を記入の上、宮城労働基準協会 古川支部へmailまたはFAXにて**8月23日（金）までに申込み**ください

8 申込先

公益社団法人 宮城労働基準協会 古川支部

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭 4 丁目 3 - 2 4
大崎建設産業会館 3 階

mail : furukawa@rouki.or.jp

T E L : 0229-23-2257

F A X : 0229-23-2259

『普通救命講習Ⅰ』 参加申込書

宮城労働基準協会 古川支部 行き

締切日：8月23日(金)必着
申込方法：下記のmailアドレスまたはFAXへ送信

事業場名	
所在地	
T E L	
F A X	
連絡担当者部署名	
連絡担当者氏名	

【参加者】1社あたりの人数制限はありませんので、行追加も可

参加者氏名	受講希望日 (○印)	生年月日 (該当に○印)	性別 (該当に ○印)	居住地 (市町村名)
	6日・18日	昭和・平成 年 月 日	男性・女性	
	6日・18日	昭和・平成 年 月 日	男性・女性	
	6日・18日	昭和・平成 年 月 日	男性・女性	

<申込み先>

〒989-6117

大崎市古川旭4丁目3-24

大崎建設産業会館 3階

公益社団法人 宮城労働基準協会 古川支部

mail : furukawa@rouki.or.jp

T E L : 0 2 2 9 - 2 3 - 2 2 5 7

F A X : 0 2 2 9 - 2 3 - 2 2 5 9